

研究講習事業報告

学発番号: 学22-015★(日臨技推進事業)
事業名: チーム医療研究班 2022年度 第2回R-CPC(症例検討会)【事前申込制】
日時: 令和4年10月11日(火) 18:30~20:30
場所: 京都保健衛生専門学校
主題1: R-CPC 検査結果から見えるもの~中級編~
症例提示者 横山 健輔 技師(京都桂病院)
パネリスト① 坂本 竜也 技師(京都市立病院)
パネリスト② 多々見 寛満 技師(京都大学医学部附属病院)
参加数: 総数:47名(京臨技会員:35名)
報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

以下、講演内容など

今年度第2回目のRCPC研修会は中級編として難易度の高い症例を3例提示され、2名のパネリストとともに検査結果から病態を紐解いていきました。今回も事前に参加者に検査データを配布してそれぞれにRCPCを行っていただきました。中級編と銘打たれたものの3例とも珍しい症例で、患者背景を知らずに病名を推定することは難しいものですが、どのような病態にあるかについてはかなり迫ることができました。今回はweb視聴の方にも参加してもらうよう、投票機能を活用して選択肢の中から病名を答えてもらったり、解説後の納得度合いを答えていただいたりして意見交換ができました。大変有意義な研修会でした。

通常報告